

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 4 年 7 月 5 日



2022～23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ
(Windsor-Roseland RC)

豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日



第 2946 例会

第 2541 号

2022.7～2023.6

会 長 都井正剛
副 会 長 武枝敏之
幹 事 岩本洋子
雑誌・広報・会報委員長
澤木政光

本日 (7 月 5 日) のプログラム

「新年度運営方針」

会 長 : 都井正剛
副 会 長 : 武枝敏之
幹 事 : 岩本洋子

次回 (7 月 12 日) のプログラム

「新年度運営方針」

職業奉仕委員長 : 村司辰朗
社会奉仕委員長 : 眞下 節
国際奉仕委員長 : 横田広司
青少年奉仕委員長 : 原 和永

☆会長の時間☆

「2022-23 年度 会長の時間」

2022-23 年度 会長 都井正剛

何年か前に会長できますか？と言われて気軽に、時間さえずらしてくれたらやれますと言ったら、本当に時間をずらしていただいて会長職を引き受けることになって戸惑っています。ロータリークラブには平成 24 年に北村会員、澤木会員に推薦され入会させていただきました。職業は精神科医です。入会当時のロータリークラブのイメージは何か社会的に活躍している人がお世話になった社会に何がしかを還元しているというものでしたが、大筋の捉え方は今も変わっていません。以後ロータリークラブのことはほとんど勉強しませんでした。例会には参加できる限り参加してきました。少しずつですがわかってきたようです。メインは親睦と奉仕だと思います。ところが親睦も奉仕も自分の辞書にはなかったから今更ながら自己矛盾を感じています。しかし職業柄、精神科・心療内科の患者さんを通して人間関係の大切さと苦しんでいる人こそ救われなければならないという考え方をおそわり、ロータリークラブの活動は間違いなくいい事だと思っております。ただしその考えを実践できるかというのとは別問題ですが、及ばずながら会長職も親睦と奉仕に基づいてやっていきたいと思っております。

さらに日本人の高齢化により、昨今どの組織も会員の減少傾向が問題となっていると思っておりますが、当クラブも会員数が減っており当クラブの活動を社会に伝え、知名度を上げていくということさらに会員の多様性ということを念頭に置きながら、理事・会員の皆様のご協力により 1 年間会長職を全うできることを願っております。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時(土日祝を除く)

HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2945回	第2942回
例会日	6月28日	6月7日
① 会員数 A	35	36
(内出席免除者)	8	8
② 出席義務者数	27	28
③ 出席義務者出席数	20	17
④ 出席免除者出席数	4	5
⑤ メイクアップ数		1
⑥ 出席義務者欠席数	7	11
出席率 %	77.42%	69.70%

出席率 (2945回) ③+④/②+④ 出席率 (2942回) ③+④+⑤/②+④

○幹事報告○

・国際ロータリー第2660地区より

「2022-23年度 卓話銀行のご案内」が届きました。

「ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所開設のご案内」が届きました。

「2022-23年度ガバナー月信7月号 送付のご案内」が届きました。

☞ 掲 示 板 ☞

・2022-23年度 第1回定例理事会

日 時：2022年7月5日(火) 本日例会終了後
場 所：ホテルアイボリー 例会会場前

・2022-23年度 米山委員長会議

日 時：2022年7月23日(土)
14:00~16:00

場 所：大阪 YMCA 国際文化センター2階ホールとオンライン

・2022-23年度 第2回定例理事会

日 時：2022年8月2日(火) 例会後
場 所：ホテルアイボリー 例会会場前

・クラブ職業奉仕委員長会議

日 時：2022年8月6日(土)
13:30~15:30

場 所：大阪 YMCA 国際文化センター 2階
大ホールとオンライン

・新会員納涼歓迎会

日 時：2022年8月27日(土) 17:00~
場 所：雅俗山荘

小林一三記念館を見学される方は16:00にお越し下さい。

◎副幹事・副SAA当番◎

7月副SAA 米田 眞会員

※7月19日(火)と26日(火)は定款により
休会となります。

♥6月28日のニコニコ箱報告♥

・今年度も有難うございました。

大西のり子様

・創立記念日おめでとうございます。

澤木、横田、佐川、松山、谷野、都井、
岩本、松本 悟、原各会員

・一年間クラブにご協力いただいて

米田、北村、小川各会員

・一年間ご苦勞様でした。 岩本会員

・新旧理事・役員懇親会にご出席有難うござ
いました。

都井会員

・アルバム有難うございました。松山会員

・写真を頂いて

木村、村司、米田、松山、北村、谷野、
眞下、宮田、田畑各会員

😊ニコニコクイズ成績発表😊

優 勝	原 和永会員	2,469,000 円
二 位	小川佳伸会員	2,500,000 円
三 位	都井正剛会員	2,419,000 円
四 位	宮田幹二会員	2,409,000 円
五 位	豊島了雄会員	2,394,000 円
目 標 額	2,500,000	
達 成 額	2,485,000 円 (6月28日現在)	
達 成 額	2,525,000 円 (6月30日達成!)	

第10回豊中ロータリークラブ ZOOM 談話室報告

日時：2022年6月27日 20時~21時40分

参加者：小川、北村、米田、澤木、眞下、松山、
宮田各会員 (五十音順、敬称略)

今年度最終の談話会のテーマとして ○森本年度を振り返って ○都井年度に望むこと ○ロータリークラブを今後どのようにするべきか、を念頭にご発言をいただきました。主な発言をぬきだすと会員の増強については今年度もコロナ禍による例会中止のために勧誘が十分に行えなかった、会員増強のために入会条件をゆるめることには反対である、ロータリーの在り方は変えるべきでない、簡単に入れることは簡単にやめることにつながる、若い会員が増えない原因を精査して対策をとるべきである、等がありました。今後の活動については各クラブとも会員減の現今、近隣のクラブとの合併、活動協力や活動方法はことなるが目的は大差がないライオンズクラブとの協力を検討する等、の発言がありました。ポストコロナは多方面で社会が大きく変わってきます。社会のニーズに合わせてロータリーの在り方(日本流のロータリーに)も変えるべきではないか等、大胆な発言もありました。

森本年度の ZOOM 談話室は10回で終了します。貴重なご意見、大胆なご発言をいただきコロナ禍での一応の成果を得たと思っています。ご協力誠にありがとうございました。(文責 北村公一)

🌸7月の祝い🌸

・ホームクラブ皆出席

北村公一会員
宮田幹二会員

・皆出席

小川佳伸会員 5年
原 和永会員 2年

・ご夫人誕生日

松本拓朗会員 美鈴夫人 7.19
松本 悟会員 千夏夫人 7.16



・入会記念日

横田広司会員 H. 6. 7.12
松山辰男会員 H.13. 7. 3
北村公一会員 H.15.7. 1
松尾宗好会員 H.15. 7. 1
宮田幹二会員 H.25. 7.16
松本 悟会員 R. 1. 7. 1
原 和永会員 R. 1. 7.31

・会員誕生日

松本 悟会員 S.39. 7.24
志村浩一会員 S.49 7.26

☆会長の時間☆

令和4年6月28日

「森本博明会長のご逝去を悼む」

2021-2022年度 副会長 北村公一



(在りし日の森本会長と共に)

2021年-2022年度会長森本博明会員が令和4年6月26日ご逝去されました。

謹んで哀悼の意を表します。

ご逝去の2日前、ご令室香世様からまだ病状が少し不安定なこと、ロータリークラブにやり残した仕事を大変心配されていること等のお電話をいただきました。5月に病をえられて以降、ロータリークラブのことはご心配なさらぬよう、ご養生第一にと申し上げてクラブの報告は控えておりました。これがかえってご心配を大きくしたのかと、後悔しています。

ご本復されるとのみ思っていましたので27日早朝にご令室様よりご逝去の連絡をいただきました際には驚愕し言葉もありませんでした。今期も残すところ、あと5日でなくなられたこと、会長におかれては大変残念な思いであったとお察しいたします。

森本会長は昭和35年11月5日生まれ、満61才の若さです。ロータリークラブには平成9年8月5日に入会され青少年奉仕、国際奉仕、未来計画、IM実行等の委員やカウンセラーを歴任され2011-2012年度のわたくしの会長年度では幹事を務めていただきました。真面目で実直な運営をしていただき大変感謝しています。

2020年12月の第1回被選理事会以降、1年7か月、風通しの良い、楽しいクラブを旗印にコロナ禍の中、小川幹事とともに精力的に活動されました。

クラブ内の諸問題であるクラブ定款、クラブ細則、事務局員就業規則、パート労働者就業規則、例会会場の確保、等の難題に対し問題を先送りすることなく小川佳伸幹事とともに精力的に取り組み、われわれに多くの成果を残して旅立たれました。会長のご努力に対し、心から尊敬と感謝を捧げ、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

🗨️6月28日の卓話🗨️

「一年を振り返って」

副会長：北村公一



令和4年5月23日に会長が急に病をえられましたので以降は副会長が会長を代行しました。会長におかれては養生につとめて一時期リハビリの予定までされていましたが、去る6月26日急逝されました。謹んで哀悼の意を表します。

今年度を振り返りますとコロナの5波、6波の際の緊急事態宣言によりロータリー活動が大幅に制限された。今期の会長の主な方針は週一回の例会への参加の奨励と風通し良く、楽しく、解りやすく、思いやりのある心温まる充実したロータリー活動を目指すことでありました。発足した7月より食事なし例会に始まり、コロナ第5波により8月2日から緊急事態宣言のため例会休会、クラブ奉仕フォーラム中止、新入会員歓迎会が中止となりました。秋にはコロナ禍は一時収束をおもわせたが新年になって第6波が来て1月25日から3月15日までの間、蔓延防止措置のため休会、恒例の教育フォーラムも中止、準備してい

たロータリーデーも中止となりました。しかし休会中も週報の発行、会長の時間の掲載と誌上卓話により会員接触の継続を図りました。会長は5月17日までに34回開催した例会に皆勤、会長の時間にはロータリー研修関係と理事会報告等の情報発信をされました。

クラブ内の諸問題であるクラブ定款、クラブ細則、事務局員就業規則、パート労働者就業規則、例会会場の確保、等の難題に対し問題を先送りすることなく小川佳伸幹事とともに精力的に取り組まれました。

ホテル内には2つのロータリークラブと2つのライオンズクラブの事務局があり森本会長が同じ例会会場を使用しているクラブの連携を試みられました。コロナ後の社会の変革を考えると、同じ目的を持った者同士が連携してより良い成果を上げることも視野に入れておく必要を感じます。

つぎに副会長管轄ではクラブ奉仕委員会3回開催を予定していたがいずれも緊急事態宣言にぶつかり紙上での連絡のみとなり十分な活動にいたりませんでした。

会員数は当初会員37名、期末は35名でした。例会が中止のため増強活動が十分に行えませんでした。例会以外の会合ではコロナ禍のために「トークインさくら」が開けないのでZOOM談話室を月1回開催、計10回開催しました。親睦委員会関係では新入会員歓迎会は中止しましたが、春秋の親睦ゴルフコンペ、職場見学会と秋の家族会、年末家族会、創立記念日例会は挙行了しました。研修委員会関係では新入会員4名に対しオリエンテーションを2回行いました。雑誌広報関係では週報の発行、ホームページの更新、「ロータリーの友」の解説をおこないました。コロナ禍における各委員会のご努力に感謝申し上げます。

☞6月28日の卓話☞

「一年を振り返って」

幹 事：小川佳伸



2021年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い例会の開催を計12回中止せざるを得ませんでした。そのため対面に代わるオンラインでのコミュニケーションを模索しました。Zoomによるクラブ談話室の創設は、その試みの一つです。まだまだクラブ内でも広く認知されているとは言い難い状態ですが、コミュニケーションのツールとして今期だけに終わることなく続けていただきたいと思います。

また今年度のクラブ運営の大きな目標は、「ロータリーの原点に戻って風通しの良い、全員参加のクラブの造り」でした。それを実行するために具体的には以下の8つの目標を立て、鋭意実現に向け邁進してきました。

- 1、コロナ禍における新しいコミュニケーションの確立
Zoom談話室、Zoom4役会、インスタグラムの開始、フォトブックの配布
- 2、豊中ロータリークラブの各種規則を見直した。
クラブ細則、事務局職員就業規則、パート労働者就業規則
- 3、例会中止であっても週報を発行し、研修資料として会員に提供する
11人の会員に誌上卓話を寄稿していただき会員への研修資料とした
- 4、感染状況が許す範囲で会員の親睦を積極的に行う
春、秋の家族会、年末家族会、新年互礼会、春、秋の親睦ゴルフコンペなどを感染状況を考慮しながら催行した。
- 5、こども食堂への寄付
地元業者の作ったレトルトカレー1000食を、豊中市社会福祉協議会を通じて地域のこども食堂に寄付した。
- 6、留学生の支援（奨学金以外での）
日本文化により深く親しんでもらうため食事会やハイキングに留学生を積極的に招待した。
- 7、例会場の変更について
細かい取り決めについてホテル側と合意書を交わした。
- 8、事務局定年後の取り決め
定年後も継続雇用することとし、覚書を交わした。

以上のことは、概ね実現したものと考えていますが、今後も続け発展させてゆく必要のある項目も含まれます。次年度の会長をはじめ役員の皆様引き続きよろしく願いいたします。